



1 番草は年間収量の半数を占める重要な存在です。
適期収穫を心がけ、最大収量の確保を図りましょう。
また「収量が下がってきた」「雑草が増えてきた」という場合には、草地更新を検討してみま
しょう（裸地+雑草の面積が圃場の3割を超えたら更新を検討(R4.7中央家畜市場通信)）。

出穂始め～出穂期が刈取適期

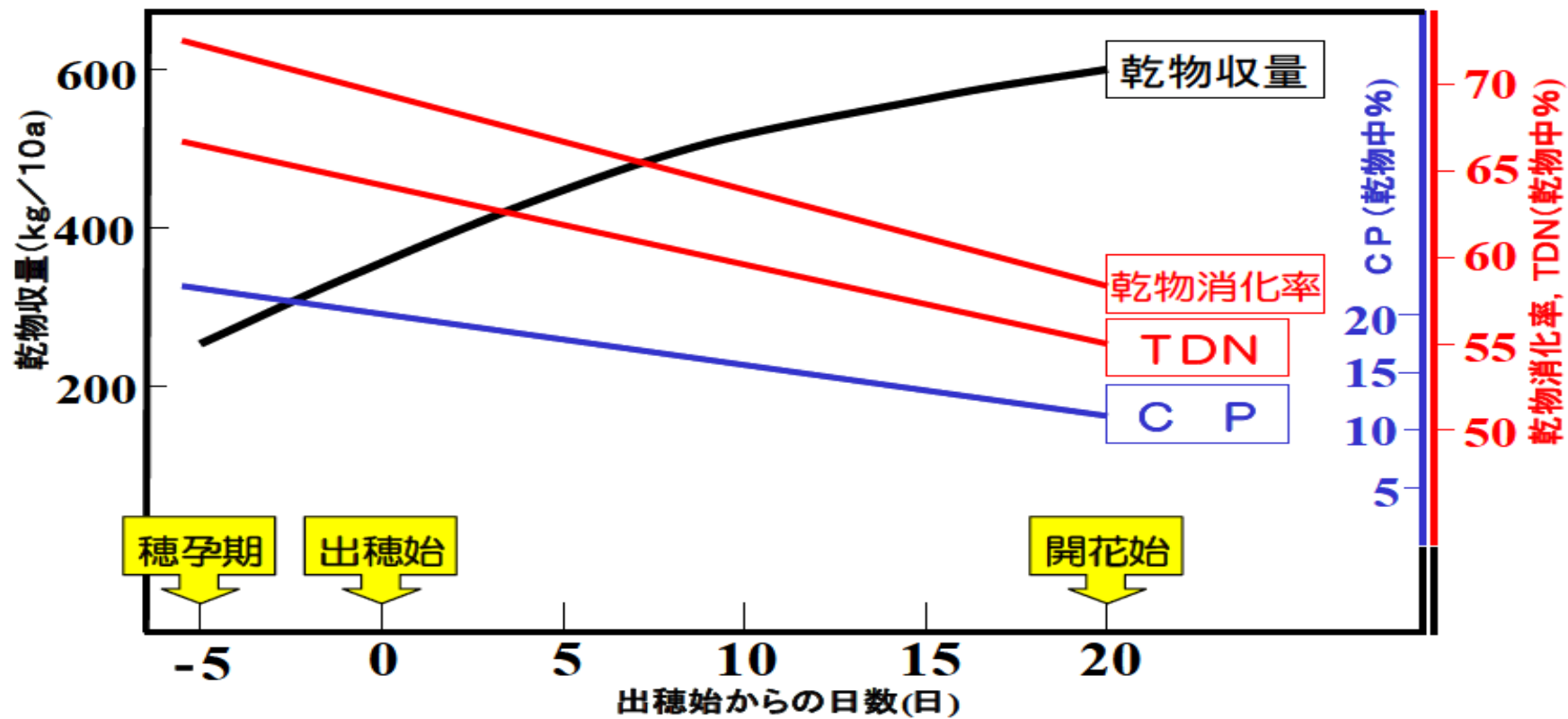


図 1 番草収量・栄養価の時期的推移(オーチャードグラス)

生育が進むと乾物収量は増加しますが、消化率やTDN、タンパク質含量（CP）は減少していき

きます。収量と栄養価のバランスから、**出穂始～出穂期(※)**が刈取適期です。

※出穂本数が「2～3本/m²」（出穂始め）～「50%程度/m²」（出穂期）まで

刈取高さに要注意！低刈りは良いことなし

極端な低刈りは土壌の混入を招くとともに、草地を痛め再生不良の原因となります。

また、十分な刈高を確保することで、刈取り後の草と地面にスキマができ、より乾燥しやすい状況を作ることができます。

理想的な刈高は**地際10～15cm**です。（こぶし1つ分）

ロールサイレージの場合、土が混入すると酪酸発酵しやすくなり、サイレージの品質が低下します。

発酵品質の低下を防止するため、成形からラッピングまでをその日のうちに完了出来るように心がけましょう。



理想的な刈取高
◎ (10～15cm)

2008.6.2

春の農作業安全月間（令和5年4月15日(土)～6月15日(木)）

令和5年度農作業安全スローガン

「農作業 慣れと油断が 事故のもと」



1番草刈取後の施肥（追肥）の注意点



チモシーの1番草刈取後2週間経過後の再生状況



オーチャードグラスの1番草刈取4日後の再生状況

オーチャードグラスは刈り取られた茎がすぐに再生(数日で緑化)するため、刈取り後すぐの施肥が2番草の収量増加に効果的です。

(チモシーは新しい茎が発生(2週間程度で緑化)するので、刈取り10日後くらいの施肥が効果的です)

表 採草地の施肥基準(岩手県牧草・飼料作物生産利用指針(R2.5))

草地	時期	施肥量 (kg/10a)		
		窒素	リン酸	カリ
採草地	早春	10	5	10
	刈取後	5	2.5	5

《子牛を大きく育てよう!》～岩手県肉用牛飼養管理マニュアルから～

マニュアルのダウンロードはこちら→



○ 妊娠末期、授乳期の母牛の栄養管理について

繁殖牛は、妊娠末期は胎児の発育、授乳期は泌乳のため、維持期よりも養分要求量が増加します。このため、妊娠末期、授乳期は「増飼い」が必要となります。

体重450kgの繁殖牛において、粗タンパクが妊娠末期で維持期の約1.4倍、授乳期で約2.2倍必要です。

推定体重をもとに、必要な養分量を給与しましょう。

表 各期における給与例(kg/日・頭)

	オーチャードグラス サイレージ	稲ワラ	濃厚飼料
維持期	7.5	2.0	—
妊娠末期	7.5	1.0	2.0
授乳期	9.0	1.0	3.5

《市場上場時のチェックポイント!!》

- ① 高く繫いで見(魅)せる! ⇒ 背線が伸び、力強い背腰に見られます
- ② 長く繫いで見(魅)せる! ⇒ 多くの購買者に見てもらいましょう
- ③ 削蹄を行いましょ! ⇒ 蹄のつなぎ部が強く見えます
- ④ 牛体洗浄は前日までに! ⇒ 糞ヨロイの跡は問題外です

